

接触授業再開に関するお知らせ

全日本柔拳連盟 事務局

1. 組み手の際は不織布マスク（コンビニなどで販売している一般的な白の使い捨ての物）を着用して下さい。
2. 使用済マスクはお持ち帰りいただくようお願いいたします。

解禁については、概ね下記のようにおすすめですが、状況の変化に応じて改編していきます。今週がどの段階にあたるかは、ホームページ上で毎週更新しますので、ご確認下さい。

【概要】

- * 組み手に抵抗感のあるかたは、組む必要はありません。 自己責任のもと任意参加といたします
- * 組んだ後は、手を洗ったりおしぼり等で手を拭く。次の授業に参加する際は、石けんで手を洗うかアルコール消毒を行う、など感染対策を徹底して下さい。
また、ご希望の方は、道場備え付けのビニール手袋をご使用下さい。
- * 組む際には不織布マスク（コンビニなどで販売している一般的な白の使い捨ての物）を着用して下さい。布マスクやバンダナ、両脇が空くタイプのもの、目が粗い繊維で出来ているもの（ネックゲイターやPITTAなど）は、組む際は使用禁止です。
なお、使用済みマスクはお持ち帰りのご協力をお願いいたします。
- * 近距離で組むため、組んだ後はマスクを交換することを推奨します。
- * 武術クラスについては、組むクラスと組まないクラスに分けます。組まないクラスは解禁後も組み手等はいりません。 詳細は後日発表致します。（おおむね12月以降に解禁の予定です）
- * 解禁日程の目安は、該当クラスで段階が大きく変わった際（例：数字が1から2へ）は2週間は状態維持し、細かな変化（例：AからBへ）の場合は1週間ごとに解禁します。
- * 東京都の感染状況が悪くなった場合は、中止とします（月～日の感染者平均が250を超えた場合、翌週は段階0として一切の接触授業を禁止）
- * 感染が劇的に治まった場合は、解禁日程を早める可能性もあります。
- * 何れかのクラスで問題が起きた場合は、段階0に戻し、接触授業は中止とします。